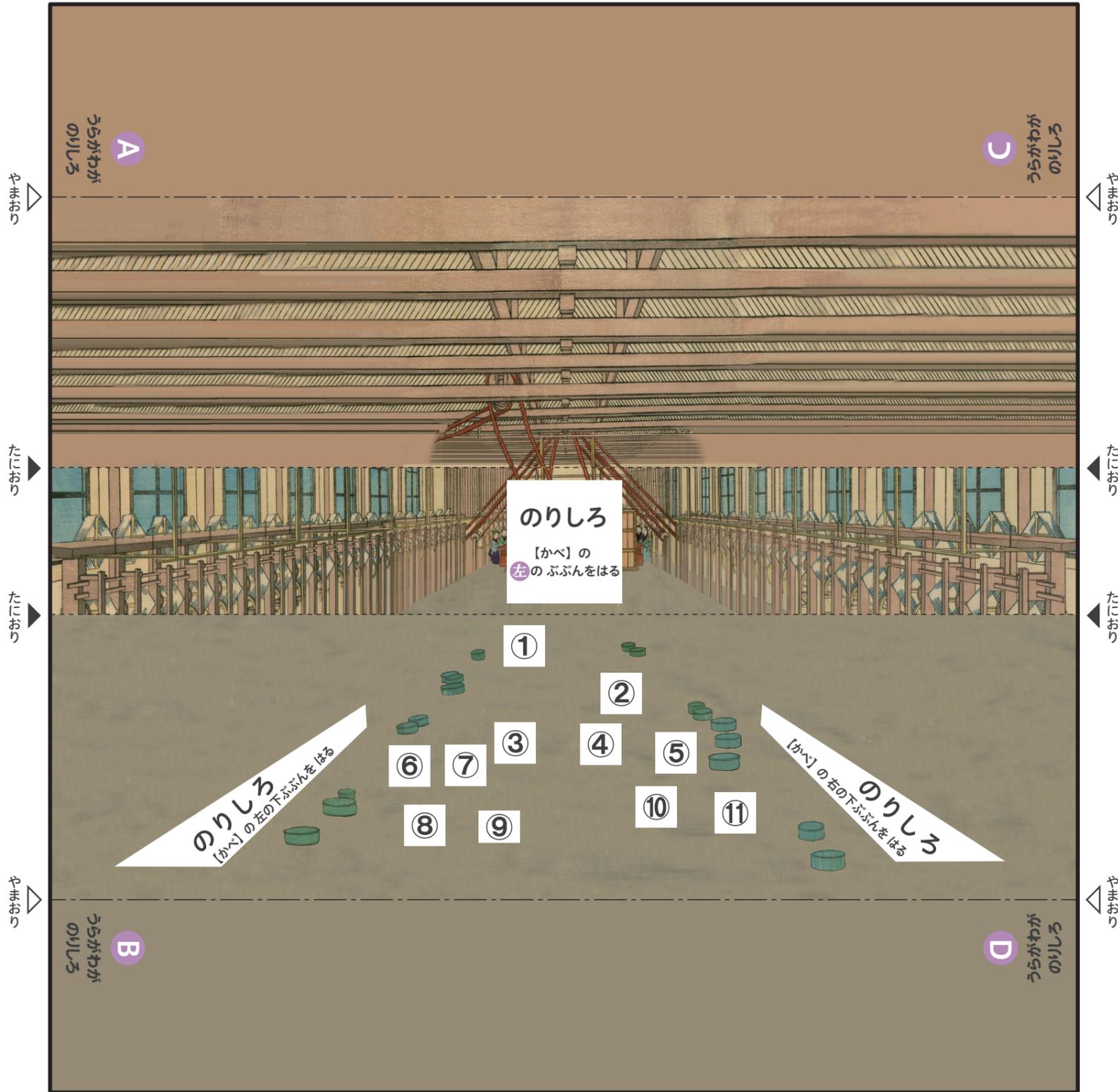
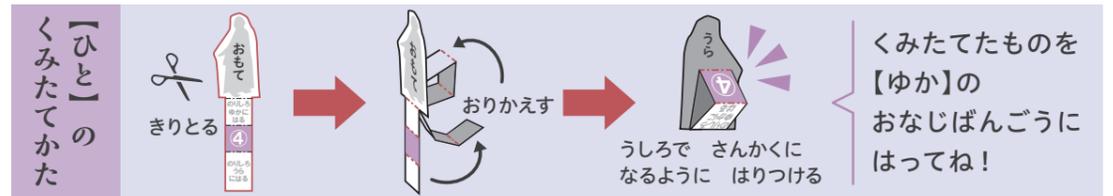
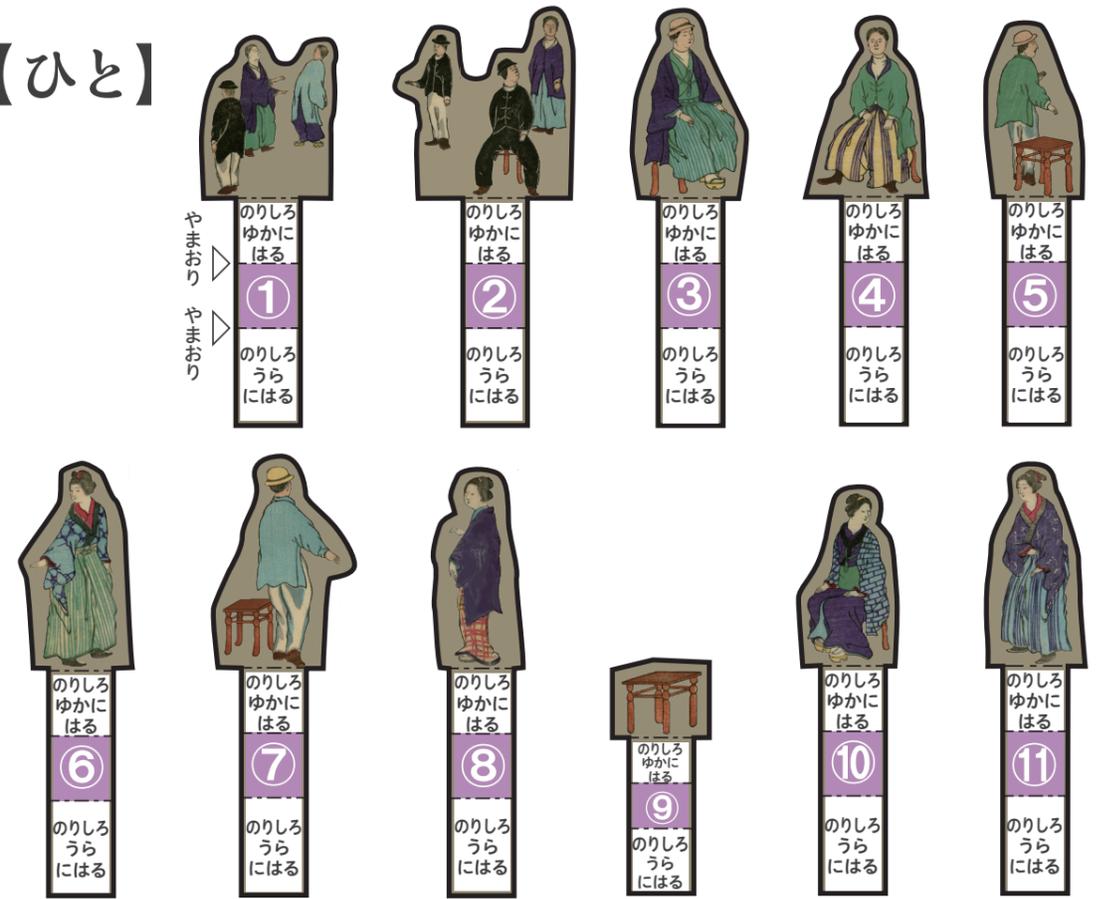


【てんじょうとゆか】



【ひと】



『加州金沢製糸場之図』

金沢製糸場は、のちの金沢市長・長谷川準也らの主導により、明治7年（1874）3月、長町川岸（現在の長町1丁目・旧金沢市立中央小学校敷地）につくられました。敷地の広さは約3,000坪あり、煉瓦を使用した建屋で、動力に蒸気を使用するなど、石川県初の近代的な工場として注目されました。操糸機の動力源には鞍月用水の水力も使用され、約3mの水車が回っていました。当時、官営の富岡製糸場（群馬県）につぐ第2の規模を誇ったといえます。

【石川県立図書館デジタルアーカイブ事業について】

石川県立図書館には、約6万点の貴重な資料（江戸時代の刷物など）があります。それらの資料をデジタル化することにより、元の資料を傷めることなく、インターネットをとおして世界中の人に見てもらうことができます。デジタル化した画像はSHOSHOで公開しています。

